

○学力に関する調査
 ・小学校：国語、算数
 ・中学校：国語、数学、英語

○学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査
 ・児童生徒アンケート
 ・学校アンケート

○実施校数(6月12日実施分)
 ・小学校：624校(内、私立 10校)
 ・中学校：299校(内、私立 30校)

○実施児童生徒数(6月12日実施分)
 ・小学校：51,734人(内、私立 767人)
 ・中学校：46,046人(内、私立 3,425人)

(1) 学力調査の概要

○校種・教科・区分別正答率、無解答率

[小学校]

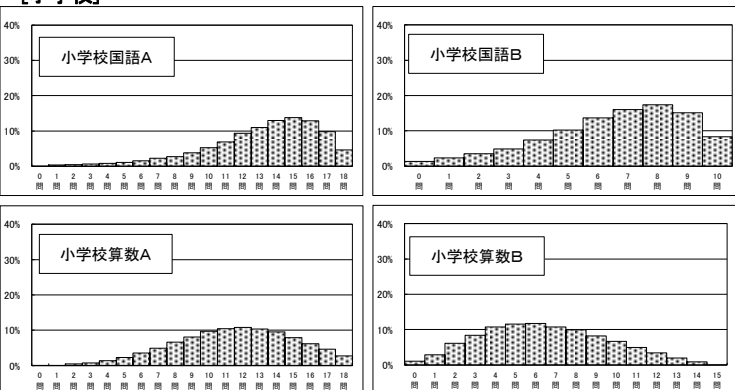
教科	国語				算数			
	A区分		B区分		A区分		B区分	
区分	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率
H23	88.2	1.2	65.2	4.2	63.7	2.9	51.4	3.0
H24	73.2	3.4	65.7	3.2	63.9	1.9	43.1	3.9

[中学校]

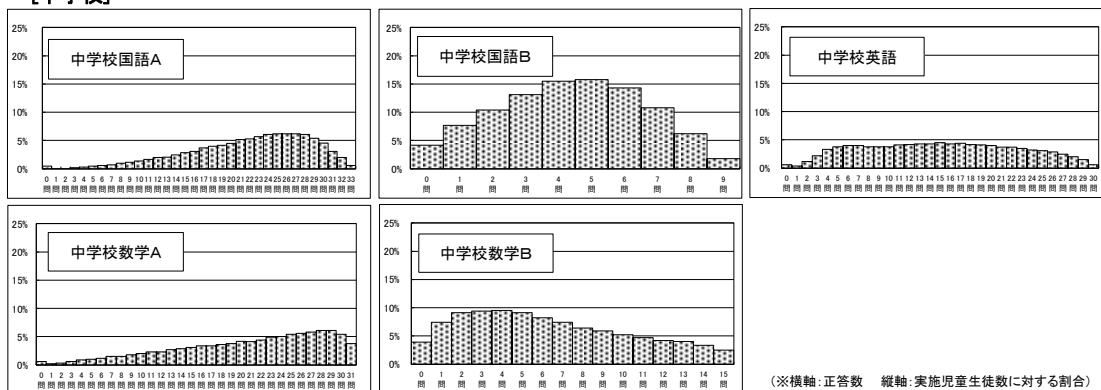
教科	国語				数学				英語	
	A区分		B区分		A区分		B区分		平均正答率	無解答率
区分	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率
H23	69.9	3.7	54.4	6.8	63.5	6.1	40.0	17.4	62.8	8.3
H24	66.1	5.0	48.5	12.8	66.7	6.0	42.0	14.6	50.2	11.6

○校種・教科・区分別正答数分布

[小学校]



[中学校]



(※横軸：正答数 縦軸：実施児童生徒数に対する割合)

- ◆前年度と同一の問題ではないため単純な比較はできないが、一部の教科・区分で平均正答率の低下や無解答率の上昇が見られた。
- ◆正答数の分布は、小学校国語A・B区分、中学校国語A区分については、頂点が正答数の多い側に寄った山型の分布となっている。一方、算数・数学のB区分では、頂点が正答数の少ない側に寄った山型となっている。英語については、正答数の少ない方にかたよりのある台形型になっており、分布に拡散傾向が見られる。
- ◆小・中学校とも漢字の読み書きや計算など、基礎的・基本的な知識・技能の定着状況は概ね良好である。
- ◆長文の要点を読み取ったり、答えの求め方を説明したりするなど、知識・技能を活用して課題を解決する力(思考力・判断力・表現力等)に課題が見られる。

(2) 学習状況調査の概要

○学力向上に向けた組織的な取組みが引き続き推進されている

・ほとんどの学校で、学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有して取り組まれている。

○中学校における授業改善の取組みを推進する必要がある

・「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導」「発言や活動の時間を確保した指導」などをよく行った学校の割合について、昨年度と比べて改善は見られない。
 「授業がわかる」子どもをさらに増やすために、授業研究を伴う校内研修の成果を活かすなど、特に中学校における授業改善の取組みを一層すすめていくことが必要である。

○学習規律を維持するための取組みの工夫が必要である

・学習規律の維持を徹底するための取組みをよく行っている学校が年々増加している。しかし、小・中学校とも、授業中の私語が少なく落ち着いていると思う学校の割合に改善は見られない。引き続き取組みの推進と工夫が求められる。

○子どもたちの自学自習力の向上が見られる。

・「家で計画を立てて勉強している」「授業の復習をしている」と答えた子どもが少しずつではあるが着実に増加している。あわせて、家での学習時間の短い子どもの割合も減りつつある。
 今後も家庭学習を促す取組みをさらに充実させることが必要である。

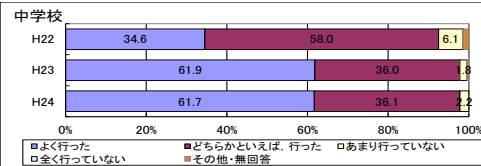
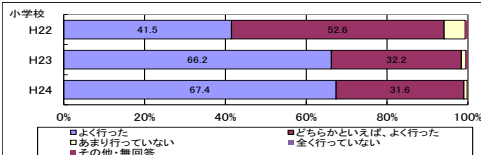
○読書に親しませるための取組みが必要である

・前年度に引き続き、普段の日に読書に親しむ子どもは一定数いるが、全く読まないと答えた子どもの割合に改善は見られない。
 今後とも、読書の機会を増やしたり、読書への興味や関心を高めたりするなどの取組みを進めることが必要である。

取組みの「成果と課題」の検証・改善が必要

～学校アンケート～

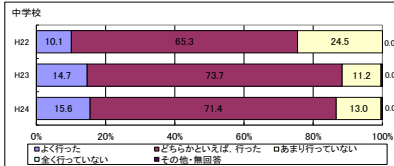
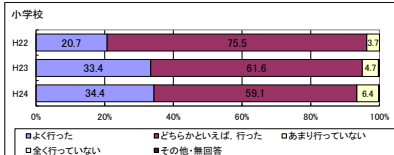
学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組みにあっている



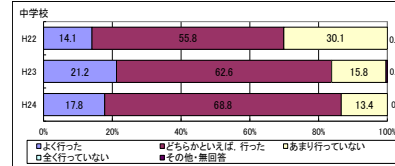
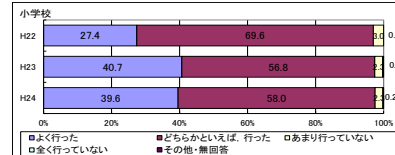
「授業方法の工夫改善」のさらなる広がりをめざし、とくに中学校での改善が必要。

～学校アンケート～

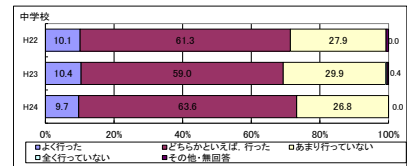
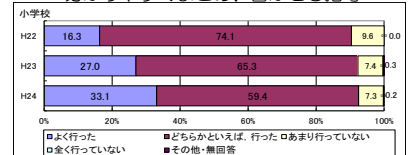
様々な考えを引き出したり、思考を深めたりする発問や指導



発言や活動の時間を確保した指導



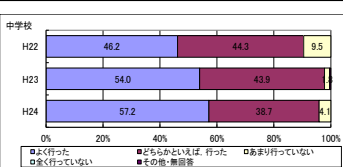
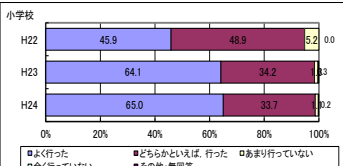
調べたことや考えたことを、分かりやすくまとめ、書かせる指導



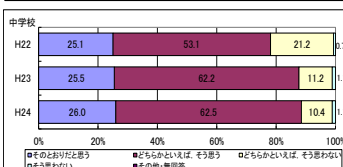
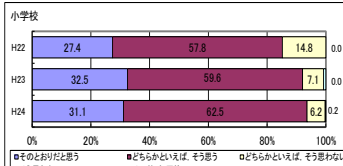
学習規律の維持について、さらなる充実が必要

～学校アンケート～

学習規律の維持を徹底している



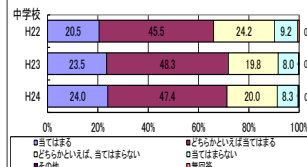
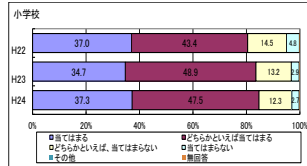
授業中は私語がなく落ち着いている



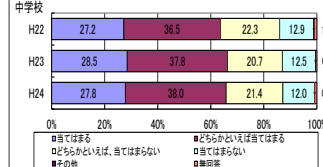
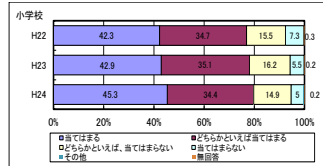
授業がわかる子、学習活動で大切にすべきことを意識する子をはくむ取組が必要

～児童・生徒アンケート～

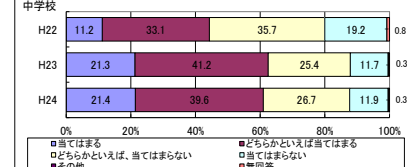
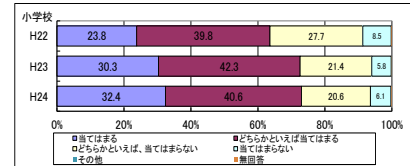
国語の授業はよくわかる



算数・数学の授業はよくわかる



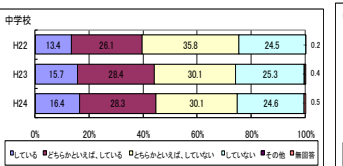
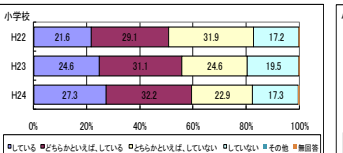
考えの理由が分かるように気をつけて書いている



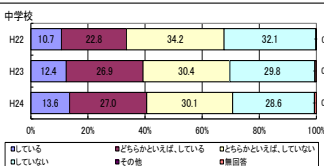
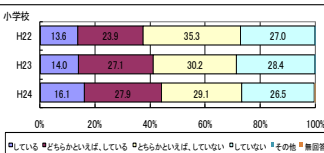
自ら学習に向き合う子どもをはくむため、さらなる取組みが必要

～児童・生徒アンケート～

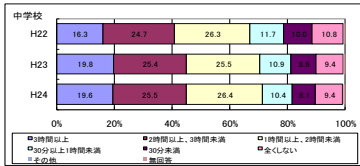
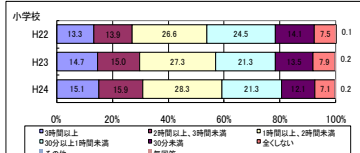
家で計画を立てて勉強している



授業の復習をしている



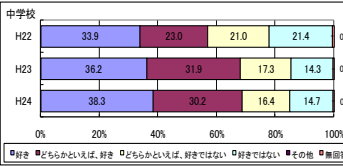
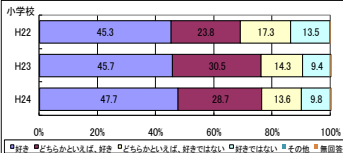
ふだんの日の授業以外の勉強時間



改善に向けた取組みの継続と、さらなる充実が必要

～児童・生徒アンケート～

読書が好き



ふだんの日の読書時間

